挨拶ロボット作成企画

 $2021/03/06(\pm)$

目次

- 目的
- 計画
- 作るもの
- 案件体制(編集中)
- 見積もり(編集中)
- 開発方法
- 資金調達

目的

小学生を楽しく大声での挨拶を勧めるプロジェクトです。

小学生の保護者から、「最近、子供たちが明るく挨拶できない、若しくは挨拶しない」と悩む声を聞いたことがあります。

私は通学路巡回するとき、子供たちに声を掛けると、言い返す子もいますが、半分以上は挨拶しません。挨拶したがっても恥ずかしくて声を出せないでしょう。

大人が挨拶するように指導しても良いが、**子供たち自ら楽しく挨拶したがる**ようにしたい と考えます。

挨拶するロボットを作って、ロボットから声を掛けて、子供たちが遊び気持ちでロボットと 挨拶すれば、どんどん周りの人にも気軽に挨拶できるようになると思います。

計画

工程	Phase 1		Phase 2	Phase 3	
目的	プロトタイプ開発	運用	製品開発	量産	
期間	3ヶ月	6ヶ月	1年間	~	

- Phase 1:テスト製品の開発と実験運用。
 - スマホでアプリ開発して、インターネットを利用して画像認識・音声認識AI等の機能を使用する。
 - 小学生が登校する道にて実験運用を行う。
- Phase 2:本製品開発 インターネットに繋がらず機能する製品を開発する。
- Phase 3: 量産 無償で生産権を付与して量産を広める。
- 本資料は、Phase 1だけを触る。

作るもの

物

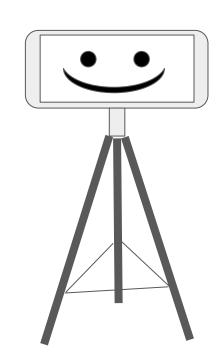
- スマホ
- マネキン若しくは三脚

● 機能

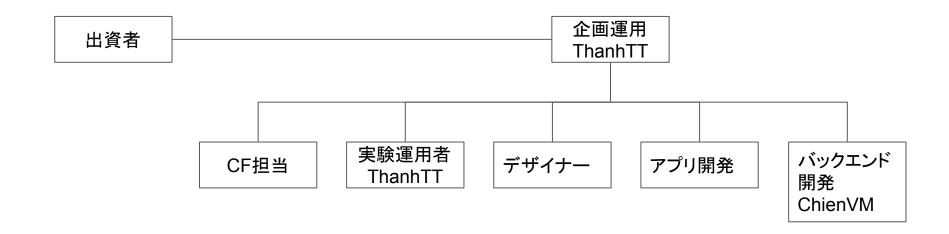
- ビデオでとる人を認識して、挨拶声を出す。
 - 人の反応声を認識して、返事する。例えば、ほめる、天気の話 し等。

● 技術

- 人認識
- 音声認識
- 音声合成
- o ネットにつなぐ



案件体制(編集中)



見積もり

		単位:円	
項目	備考	初期費用	2台目
スマホ	TBD:モデル名	30,000	30,000
スピーカー	TBD:モデル名	10,000	10,000
ロボット外観	三脚、マネキンetc	10,000	10,000
アプリ開発	TBD	60,000	0
運用ネット代	自分のモバイルネット利用	0	0
サービス	画像認識、音声認識、AI、TECHTOSPEECH	??	??
管理費用	資金調達企画作成	60,000	0
	合計	170,000	50,000

開発方法

- MITライセンスのオープンソースプロジェクトとする。
 https://github.com/umbalaconmeogia/aisarobo
- 無料で開発者募集出来ればその分の費用が節約できる。 開発者募集できない場合、お金を払って開発者募集する。 費用を節約するため、海外にアウトソーシングすることがある。
- Androidスマホのアプリとして開発する。 端末選定基準:スピーカーの音量が大きい、カメラ機能が十分に使える。
- 動作環境
 - 交差点等の室外場所におかれる。
 - 稼働時間:30分~45分(小学生が登校する時間)。
 - インターネット: 3G~4G

資金調達

- クラウドファンディング (例えば https://camp-fire.jp/)で資金募集。
- 目標金額を達成しなくても実現する。
- 目標金額を超えた場合、その分試験端末を増やして実験運用箇所を増やす。
- 資金を応援した方の氏名を、Phase 1のプロジェクトとアプリのクレジットページに 掲載する。

変更履歴

j	扳	内容	日付	担当
	1.0	初版	2021/03/06	ThanhTT
	1.1	費用計算追加	2021/04/20	ThanhTT

付録:外観の検討



マネキン 30,800円



かかし、信楽焼(しがらきやき)たぬき

三脚